

感染対策チェックシート 感染経路別予防策

施設名：
 評価日：
 評価者：

評価	○ できている
	× できていない
	NA 該当なし

対策	評価項目 ★：重点評価項目 無印：自己チェック項目	評価	コメント
接 触 感 染 予 防 策	接触感染予防策のマニュアルを知っている		
	接触予防策を実施する場合、個室対応・コホーティング・多床室での対策ルールを知っている		
	病室または患者エリアの入り口に手袋とエプロンが設置されている		
	病室ドアの内側に感染性廃棄物の容器が設置されている。設置できない場合は、安全に廃棄するルートや手順を知っている		
	★体温計、血圧計、聴診器などの医療器具は患者専用になっている		
	C. difficile 検出例等では必要時トイレの専用化ができる		
	トイレを専用化できず共有トイレを使用する場合は、使用後に便座を清拭消毒している		
	★患者退室後は病室内のカーテンを交換している		
	接触感染予防策が必要な患者であることが職員に周知する方法がある		
ノロウイルス胃腸炎発症職員の就業停止期間をマニュアルに定めている			
飛 沫 感 染 予 防 策	飛沫感染予防策のマニュアルを知っている		
	飛沫予防策を実施する場合、個室対応・コホーティング・多床室でのルールを知っている		
	★病室または患者エリアの入り口にマスクが設置されている		
	病室ドアの内側に感染性廃棄物の容器が設置されている。設置できない場合は、安全に廃棄するルートや手順を知っている		
	患者退室後は必要時病室内のカーテンを交換している		
	飛沫感染予防策が必要な患者であることが職員に周知する方法がある		
	インフルエンザ発症職員の就業停止期間をマニュアルに定めている		
	風疹発症職員の就業停止期間をマニュアルに定めている		
流行性耳下腺炎発症職員の就業停止期間をマニュアルに定めている			
空 気 感 染 予 防 策	空気感染予防策のマニュアルを知っている		
	★陰圧個室である		
	病室ドアの外側にN95マスクが設置されている		
	対応する可能性がある部署・診療科はN95マスク装着について定期的にフィットテストを行っている		
	対応する可能性が少ない部署・診療科に対して、N95マスク装着方法やフィットテストなどの必要性を教育している		
	N95マスク装着時は毎回ユーザーシールチェックを行っている		
	病室ドアは開放していない		
	空気感染予防策が必要な患者であることが職員に周知する方法がある		
	麻疹発症職員の就業停止期間をマニュアルに定めている		
水痘発症職員の就業停止期間をマニュアルに定めている			
COVID-19	★COVID-19患者の受け入れ時のゾーニングが定められている		
	★COVID-19患者対応時は適切な防護具が設置され、決められたルールで使用されている		
	★COVID-19発症職員の就業停止期間をマニュアルに定めている		